

# 平成25年度事業報告書

公益財団法人 小野医学研究財団

当財団は昭和63年11月21日に厚生大臣の認可を受け設立し、平成23年3月28日付、内閣府より設立の認可を受けて(設立登記日：平成23年4月1日)、公益財団法人へ移行し、定款に定められた事業を開始した。

平成25年4月1日より平成26年3月31日までの平成25年度の事業活動として、定款第3条の脂質代謝異常の分野に関する研究助成を行うほか各種事業を推進し、この分野の治療、研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした第4条の事業のうち、下記の事業を実施した。

## 平成25年度事業

平成24年11月28日に開催された第5回 理事会において、平成25年度の事業が決定され、その事業計画に基づき次の通り実施された。

### 1. 研究助成事業

研究助成及び研究奨励助成(平成25年6月1日現在満40歳以下の研究者)については、全国の医学系の大学・研究機関188施設及び当財団役員に推薦を依頼し、また募集要項を財団ホームページに掲載。広く募集を行うために羊土社のホームページ及び実験医学6月発刊号、日本動脈硬化学会学会誌 News & Scope6月発刊号、日本生化学会機関誌6月発刊号、日本細胞生物学会、日本分子生物学会、JST 広報ポータル部サイエンスポータル、大学病院医療情報ネットワーク (UMIN) のホームページに掲載して、候補者の受付を行った。応募課題については、本財団の選考委員会において審査した後、理事会で決定、承認を受け、評議員会の了承を得て助成者を決定した。12月20日ニュースリリースするとともに当財団ホームページに掲載。(助成者は別掲の通り)

- (1) 第26回研究助成 応募者数 64件、助成者数 10件、採択率約 15.6%
- (2) 第22回研究奨励助成 応募者数 62件、助成者数 10件、採択率約 16.1%

なお採用率は財団に到着した応募数で計算されているが、各推薦資格保持者のところに応募があったかは不明である。

### 2. 講演事業

平成25年6月1日、千里ライフサイエンスセンターにおいて、第24回(平成23年度助成者)研究成果発表会を開催した。研究成果発表会は、研究助成者7名のプレゼンテーション・研究奨励助成者10名のポスター展示及び平成23年度助成対象者報告に加えて、3名の特別講師による財団設立25周年記念講演会を行った。医学関係施設及び研究者にポスターを配布し、参加者を募集し140名が参加した。

場 所 千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

日 時 平成25年6月1日(土) 12時20分～18時40分

### 3. 研究成果概要のデータベースへの登録

平成23年度助成成果報告を助成財団センターを通じて国立情報学研究所のデータベースへ6月に登録し公開した。(当財団ホームページからも閲覧可能)

## 第 26 回（平成 25 年度）研究助成対象者

助成額：1 件につき 200 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
いけだ かずひろ 池田 和博	講師	埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門	ミトコンドリア呼吸鎖のスーパー複合体制御を介する新たな脂質代謝調節メカニズムの解明とその治療への応用
えぐち じゅん 江口 潤	助教	岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科	脂肪組織を制御する新規膜蛋白同定とメタボリック症候群における病態生理学的意義
くにさわ じゅん 國澤 純	プロジェクト リーダー	医薬基盤研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト	スフィンゴ脂質代謝を介した粘膜免疫の制御と疾患
くらばやし まさひこ 倉林 正彦	教授	群馬大学大学院 医学系研究科 臓器病態内科学	心不全における脂肪酸結合蛋白 FABP4 および FABP5 の役割の解明
しんどう たかゆき 新藤 隆行	教授	信州大学大学院 医学系研究科 循環病態学講座	白色脂肪細胞-褐色脂肪細胞間の新しい脂質代謝制御系に基づく、メタボリック症候群の治療戦略
すみおか あきお 住岡 暁夫	室長	国立長寿医療研究センター 分子基盤研究部	脂質代謝異常によるタウ病変形成の制御
みなみの とおる 南野 徹	教授	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 循環器内科	老化シグナル制御による脂質異常症治療法の開発
やなぎ しげる 柳 茂	教授	東京薬科大学 生命科学部 分子生化学研究室	オルガネラ膜接触部位の形成機構と脂質代謝調節
やまさき しょう 山崎 晶	教授	九州大学 生体防御医学研究所 分子免疫学分野	レクチン受容体 Mincle が認識する内因性糖脂質の同定
よこみぞ たけひこ 横溝 岳彦	教授	順天堂大学大学院 医学研究科 生化学第一講座	生理活性脂質受容体 BLT2 を介した上皮保護・修復機構の解明

## 第 22 回（平成 25 年度）研究奨励助成対象者

助成額：1 件につき 100 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
きむら いくお 木村 郁夫	助教	京都大学大学院 薬学研究科 薬理ゲノミクス	腸内細菌叢と生活習慣病：食事性栄養認識受容体を介した宿主エネルギー恒常性維持機構
たからだ たけし 宝田 剛志	助教	金沢大学 医薬保健研究域薬学系・薬物学研究室	Runx2 コンディショナル欠損マウスを使用した Runx2 と糖脂質代謝異常発症に関する研究
たけとみ よしたか 武富 芳隆	主任 研究員	公益財団法人 東京都医学総合研究所 生体分子先端研究分野 脂質代謝プロジェクト	III 型分泌性ホスホリパーゼ A2 による免疫・代謝系の制御
たてや きんしろう 楯谷 三四郎	医学 研究員	神戸大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌内科	肝脂質代謝における PKG/VASP シグナルの意義
たなか みやこ 田中 都	メディカル フェロー	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野	脂肪組織線維化の分子機構の解明と異所性脂肪蓄積における意義
たなか ゆみこ 田中 由美子	准教授	東京医科歯科大学 難治疾患研究科 細胞分子医学分野	免疫代謝システムの変調による生活習慣病の分子機構の解明
とみた たいすけ 富田 泰輔	准教授	東京大学大学院 薬学系研究科 臨床薬学教室	脂質代謝の変容がもたらすアルツハイマー病発症分子病態の解明
はせがわ じゅんや 長谷川 純矢	助教	大阪大学大学院 生命機能研究科 時空生物学講座 細胞内膜動態研究室	ジュベール症候群の原因遺伝子 INPP5E の脂質代謝を介したオートファジーの制御機構の解析
ほりえ たかひろ 堀江 貴裕	特定助教	京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センター 早期臨床試験部	SREBP1 のイントロン性マイクロ RNA の生体における脂質代謝制御機構の包括的解明
もり まゆみ 森 真弓	特任助教	東京大学大学院 医学系研究科 分子病態医科学部門	脂肪肝から肝臓へと導く NASH の新規病態メカニズム解明と予防・治療戦略

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 26 年 6 月

公益財団法人 小野医学研究財団